

研究実施のお知らせ

研究課題名:疼痛コントロール困難であった膀胱癌末期患者の全人的苦痛に着目した看護の検討

研究期間:令和 8 年 7 月～令和 9 年 1 月

当院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理方針」に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2026 年 2 月に当院の泌尿器科病棟に約 3 週間入院された膀胱癌末期の 70 代女性

【研究の目的と意義】

疼痛コントロールが困難であった方の事例を振り返り、患者の言動を基に本人が抱えていた全人的苦痛を考察し、疼痛緩和に影響した要因や効果的であった看護支援を明らかにしていきたいと考えております。

【研究の方法】

診療録を用い、後方視的に情報収集を行い考察します。

【研究に用いる資料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報(医師記録、看護記録等)を研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者への謝礼等ありません。

【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

【お問い合わせ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問い合わせ先」へ遠慮なくご連絡をください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問い合わせ先】

仙台市立病院 5 階東病棟

代表 022-308-7111(内線 3351)

研究責任者 看護師長 西條 満恵

研究担当者 有賀 愛絵